

東照大権現



23 徳川十六騎図 *木版

年不詳 (近世カ)

徳川家康に仕えて江戸幕府の創業に功績を立てた 16 人の武将を顕彰した木版画です。江戸時代を通じて家康と十六将の姿を描いた図像は、東照宮信仰の隆盛とともに量産されました。本図に描かれているのは酒井忠次・本多忠勝・榊原康政・井伊直政の「徳川四天王」をはじめ、大部分が三河時代からの家臣で、領土拡張期に家康と共に戦場で活躍した武功派の将たちです。世が治まり官僚派の家臣が台頭する中で、創業期の苦しみや活躍を後世に伝えるために彼らが描かれたと考えられます。